

1. 学会関連情報

○第53回研究発表会「福島第一原子力発電所事故後の Public Understanding (科学の公衆理解)の取り組みに関する専門研究会」のパネルセッション -活動成果報告及び関連分野からの専門家を交えた議論-資料公開

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/info/page.cgi?id=49>

○理事会企画国際シンポジウム「トリチウム問題をいかに解決すべきか？」の演者スライド、ライブ討論のまとめを公開

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/conv/page.cgi?id=89>

○日本の診断参考レベル(2020年版)の公開

医療被ばく研究情報ネットワーク(J-RIME)ホームページで日本の診断参考レベル(2020年版)が公開されました。

<http://www.radher.jp/J-RIME/index.html>

○「眼の水晶体の線量モニタリングのガイドライン」に関する公衆審査の結果ならびにガイドラインの制定について

眼の水晶体の線量モニタリングのガイドラインが公衆審査の結果とともに公示されました。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=203>

○IRPA「防護の最適化における「合理性」に関する IRPA 声明」案への意見募集について
国際放射線防護学会 IRPA より加盟学会に対して「IRPA Statement on 'Reasonableness' in Optimisation of Protection」草案に対する意見募集がなされました。

提出締切:2020年8月29日(土)17:00

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=204>

○IRPA-15の開催が2021年1月18日-22日に延期されました。

各種提出・登録締切も延長されています。詳細は大会 HP にてご確認ください。

<https://www.irpa2020.org>

2. 関連する研究情報

論文紹介

○J. Radiol. Prot. 40, 612–631 (2020)

放射線防護が扱う緊急時、施設廃止、NORM など関係する「不確かさ」に関する文献レビューを実施した結果、不確実性の定義の合意はないことが示唆され、科学分野ではデータと方法論に基づくもので、意思決定者は意思決定オプションと公衆の反応に関するもの、一般公衆は主に専門家の信頼性に関係している。大多数の論文は科学者の扱う不確実性に焦点が当たっていて、意思決定者や一般公衆の不確実性はほとんど考慮されていない。

Radiation risks and uncertainties: a scoping review to support communication and informed decision-making

Ferdiana Hoti, Tanja Perko, Peter Thijssen and Ortwin Renn

<https://iopscience.iop.org/article/10.1088/1361-6498/ab885f>

○Radiat Environ Biophys. 59, 343–348(2020)

ICRP が定義するデトリメントは放射線がん罹患リスクと各がんの障害の程度を表す係数からなる。デトリメントを基礎にした場合に対する死亡率を基礎にしたときの比は、最大は肺がんで 1.12、最小は甲状腺がんで 0.17 である。各がんの障害の程度を表す係数を巧妙に定義することが必要かどうか、さらに単純化したリスク指標が有用かどうかは課題である。

Do we really need the “detriment” for radiation protection?

J Breckow

https://link.springer.com/article/10.1007/s00411-020-00861-y?utm_source=toc&utm_medium=email&utm_campaign=toc_411_59_3&utm_content=etoc_springer_20200719

3. ニュースや社会の動き

○日本学術会議 報告「東京電力福島第一原子力発電所事故による環境汚染の調査研究の進展と課題」(7月7日)

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-h200707.pdf>

○原子力規制委員会 第2回放射性同位元素等規制法に係る審査ガイド等の整備に関する意見聴取 配布資料 (7月7日)

<https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/youshikisya/RIguide/260000034.html>

○原子力規制委員会 第11回主要原子力施設設置者の原子力部門の責任者との意見交換会 配布資料 (7月10日)

<https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/other/CNO/120000062.html>

○原子力規制委員会 第4回連絡調整会議 福島第一原子力発電所廃炉・事故調査に係る連絡・調整会議 配布資料 (7月13日)

https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/1F_tyosei/140000033.html

○日本放射線安全管理学会 新型コロナウイルス感染症拡大による放射線施設への影響調査の結果 (速報版) (7月13日)

<http://www.jrsm.jp/news/20200713.pdf>

○日本原子力学会 令和元年度技術士第一次試験「原子力・放射線部門」専門科目の解説 (7月17日)

<http://aesj.net/hp/>

○東京大学=ヴェルツブルク大学連携特別展示『レントゲン——新種の光線について』・

<http://www.intermediatheque.jp/ja/schedule/view/id/IMT0210>

4. これからのイベント

○新型コロナウイルス肺炎の低線量放射線治療に関するウェブワークショップ (日本時間の2020年7月23日夜)

[https://ncrponline.org/wp-](https://ncrponline.org/wp-content/themes/ncrp/PDFs/2020/LDRT_COVID_Announcement7-9-20.pdf)

[content/themes/ncrp/PDFs/2020/LDRT_COVID_Announcement7-9-20.pdf](https://ncrponline.org/wp-content/themes/ncrp/PDFs/2020/LDRT_COVID_Announcement7-9-20.pdf)

5. 公募情報、学生・ポストク受入情報

○理化学研究所 研究員または特別研究員 任期有り

https://www.riken.jp/careers/researchers/20200129_2/index.html

○理化学研究所 テクニカルスタッフ I またはテクニカルスタッフ II 任期有り

<https://www.riken.jp/careers/researchers/20200129/index.html>

○令和3年度 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構博士研究員 任期有り (締切り 8月13日)

<https://www.qst.go.jp/site/fixed-term/42309.html>

既発行の Newsletter はこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/newsletter/page.cgi>

Newsletterにて会員に有益な最新論文やイベント情報等の発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

— —

【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同コミュニケーション委員会 Newsletter 作成グループ

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp

— —